

レッツチャレンジ NIE

甲斐崇先生と学ぼう！

★NIEは、Newspaper in Education
きょうしき しんぶん りやく
(教育に新聞を)の略です



第84回

今週の
お題

記事を読んで
作ってみよう

難易度★★★

高学年

みんなはハブって見たことあるかな？
ハブは毒を持っているヘビで、かまれると死んでしまうこともあるんだ。ハブの被害を減らすために、どんな伝え方ができるか記事を読んで考えてみましょう。



たの やす ゆだん きんもつ
楽しい休みも油断禁物
けん ちゅうい ほう はつれい
県がハブ注意報発令

ハブの行動が活発になる暖かい季節を迎える県は1日付で、ハブ咬症注意報を発令する。近年、ハブにかまれて死する例はほとんどなくなっているが、年間数十人がハブにかまれている。かまれた後、後遺症に悩まされる事例も多く、県は注意を呼び掛けている。

2016年に県内でハブにかまれた件数は合計で56件。男性42人、女性14人で男性が多かった。種類別ではハブが37件、ヒメハブ5件、サキシマハブが13件、タイワンハブが1件だった。

県によると植木鉢を移動させた時や、畑の資材を片付けた時、枯れ葉の掃除中など、屋外で作業中にかまれる事例があった。かまれた場所は手の指が25件、脚の下の部分が10件で多かった。

注意報で県は①草刈りやネズミの駆除など環境整備をしてハブが生息・侵入しにくい環境を整えること②田畠や山野、草地などへの出入りや、夜に歩く際は十分に注意すること③ハブにかまれた場合は激しい動きをしないで身近な人に助けを求めることがの3点を県民や観光客に呼び掛けている。

[2017年5月1日 22面掲載]

【1】5月1日に県が発令したのは何ですか。

【2】なぜこの時期に発令したのですか。

【3】記事にある数字を利用して、グラフや表を一つ作ってみましょう。

【4】どんな目的で、何を伝えるためにあなたはグラフや表を作りましたか。理由を説明しましょう。

GWは楽しかったかな？【1】【2】は結論から伝えている記事の第一段落に注目！【3】は、だい2段落や第3段落にある、男女の数字や、ハブの種類の数字等を利用して、必要なグラフや表を自分で作ってみよう。必ず何のために作るのかを考え作ってね。それが【4】の答えになるよ。

×切り取ってノートに貼れるよ。挑戦してね！

かい・たかし
NIEアドバイザー。うるま市立川崎小学校教頭

